Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
華嚴經の兩譯と賢凉二祖の教義	脇谷　撝謙	六條學報 56, 1-5	1906
華嚴經の兩譯と賢凉二祖の教義――第五拾六號に續く――	脇谷　撝謙	六條學報 61, 17-22	1906
The Hill of Gośṛṅga	Stein, Marc Aurel	Ancient Khotan. Vol. I, Text, 185-190. Oxford: Clarendon Press	1907
華嚴經の兩譯と賢凉二祖の教義――第六拾壹號に續く――	脇谷　撝謙	六條學報 67, 7-11	1907
華嚴經の文學觀	濱口　惠璋	六條學報 83, 42-50	1908
淨土教として見たる華嚴經	羽溪　了諦	六條學報 85, 1-11	1908
華嚴經と易行品	雲山　龍珠	六條學報 85, 39-44	1908
華嚴經新釋　一　世主妙嚴品	脇谷　撝謙	六條學報 87, 9-16	1909
李通玄の華嚴經觀	羽溪　了諦	六條學報 87, 16-26	1909
華嚴經新釋　二　如來現相品	脇谷　撝謙	六條學報 88, 12-16	1909
華嚴經新釋　三　普賢三昧品	脇谷　撝謙	六條學報 89, 15-20	1909
李通玄の華嚴經觀	湯次　了榮	六條學報 90, 10-20	1909
華嚴經新釋　四　世界成就品	脇谷　撝謙	六條學報 90, 23-29	1909
華嚴經新釋　五　華藏世界品	脇谷　撝謙	六條學報 91, 7-12	1909
華嚴經新釋　六　毘盧遮那品	脇谷　撝謙	六條學報 92, 10-18	1909
華嚴經新釋　七　如來名號品	脇谷　撝謙	六條學報 93, 17-23	1909
華嚴經新釋　八　四諦品	脇谷　撝謙	六條學報 94, 15-19	1909
華嚴經新釋　九　光明覺品	脇谷　撝謙	六條學報 95, 10-15	1909
華嚴經新釋　十　菩薩問明品	脇谷　撝謙	六條學報 96, 10-18	1909
華嚴經新釋　十一　淨行品	脇谷　撝謙	六條學報 97, 25-31	1909
華嚴經新釋　十二　賢首品	脇谷　撝謙	六條學報 98, 11-19	1909
華嚴經新釋　十四　須彌頂上偈讚品	脇谷　撝謙	六條學報 101, 17-20	1910
華嚴經新釋　十五　十住品	脇谷　撝謙	六條學報 102, 23-28	1910
華嚴經流行の今昔	羽溪　了諦	六條學報 103, 1-8	1910
華嚴經新釋　十六　梵行品	脇谷　撝謙	六條學報 103, 18-23	1910
華嚴經新釋　十七　初發心功德品	脇谷　撝謙	六條學報 104, 1-8	1910
華嚴經新釋　十八　明法品	脇谷　撝謙	六條學報 105, 20-24	1910
華嚴經新釋　十九　昇夜摩天宮品	脇谷　撝謙	六條學報 106, 17-21	1910
華嚴經新釋　二十　夜摩宮中偈讚品	脇谷　撝謙	六條學報 107, 19-26	1910
華嚴經新釋　二十一　十行品	脇谷　撝謙	六條學報 108, 21-26	1910
華嚴經新譯　二十二　十無盡藏品	脇谷　撝謙	六條學報 109, 31-36	1910
華嚴經新釋　二十三　昇兜率天宮品	脇谷　撝謙	六條學報 110, 18-23	1910
華嚴經新釋　十三　昇須彌頂品	脇谷　撝謙	六條學報 99, 23-28	1910
華嚴經新釋　二十四　兜率宮中偈讚品	脇谷　撝謙	六條學報 112, 17-23	1911
華嚴經新釋　二十五　十回向品	脇谷　撝謙	六條學報 113, 27-35	1911

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
華嚴經新釋　二十六　十地品	脇谷　撝謙	六條學報 115, 16-23	1911
華嚴經新釋　二十七　十定品	脇谷　撝謙	六條學報 116, 29-34	1911
華嚴經新釋　三十六　普賢行品	脇谷　撝謙	六條學報 118, 43-47	1911
華嚴經新釋　三十七　如來出現品	脇谷　撝謙	六條學報 119, 16-29	1911
華嚴經新釋　三十八　離世間品	脇谷　撝謙	六條學報 120, 20-27	1911
華嚴經新釋　三十九　入法界品	脇谷　撝謙	六條學報 121, 15-31	1911
華嚴經新釋　四十　普賢行願品	脇谷　撝謙	六條學報 122, 45-52	1911
華嚴經大觀――「華嚴經新釋」の大尾として――	脇谷　撝謙	六條學報 123, 98-110	1912
藏中に於ける華嚴經の地位	湯次　了榮	六條學報 134, 1-8	1912
華嚴發達史	龜谷　聖馨, 河野　法雲	名教學會	1913
華厳法華二経の交渉	河野　法雲	大崎学報 31, 97-103	1913
大乗経典の成立地に就て	羽溪　了諦	六條學報 135, 45-56	1913
藏中に於ける華嚴經の地位	湯次　了榮	六條學報 135, 57-64	1913
Catalogus codicum manu scriptorum Indicorum qui in Academiae Imperialis Scientiarum Petropolitanae Museo Asiatico asservantur. Fasc. I.	Mironov, N. D.	Petropoli: Typis Academiae Caesareae Scientiarum	1914
西域之仏教	羽溪　了諦	森江書店	1914
嘉祥大師の華嚴經觀――承前――	今津　洪嶽	山家学報 3, 54-66	1917
嘉祥大師の華嚴經觀	今津　洪嶽	山家学報 4, 11-37	1917
性起縁起に就て	中島　榮知	智山學報 5, 84-98	1918
法界に入るまで――華嚴經の中心思想――	高神　覺昇	智山學報 5, 100-108	1918
華嚴經世間淨眼品の梗概	山名　哲朗	六條學報 205, 53-63	1918
摩天宮会及其解説――日本文化経典1――	佐々木　月樵	丁字屋書店	1920
信行禪師の念佛に就て――『華嚴經』を取扱ふ上に於て――	龜川　教信	六條學報 206, 49-55	1919
華厳経要義	脇谷　撝謙	興教書院	1920
経典所説の尺度及び数量	小野　玄妙	仏教学雑誌 5, 8-38	1922
華嚴經入法界品と大無量壽經の思想聯關序説	山田　契誠	六條學報 212, 54-71	1919
本典所引の華嚴經	湯次　了榮	六條學報 217, 11-18	1919
本典所引の華嚴經――前承――	湯次　了榮	六條學報 216, 13-27	1919
華嚴經要義	脇谷　撝謙	興教書院	1920
華厳経第三部の模型及び其素材に関する研究	佐々木　月樵	仏教研究 1(2), 86-98	1920
『大經』に統べられたる『法華經』と『華嚴經』	梅原　眞隆	六條學報 240, 1-4	1921
華厳哲学小論攷――仏教の根本難問への哲学的アプローチ――	土田　杏村	内外出版	1922
華厳経――現代意譯――	原田 霊道	佛教経典叢書刊行會	1922
華厳経に顕れたる念仏三昧	河野　法雲	佛教研究 3(4), 52-64	1922
成道の階梯としての縁起観（一）	林屋　友次郎	思想 65, 36-67	1927

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
『華嚴經』の歸趣	暁烏　敏	香草舎	1923
華厳経の新しき見方	佐々木　月樵	合掌社	1923
口語全譯大方廣佛華嚴經	江部　鴨村	隆文館	1923
『華嚴經』 十地品に於ける罪業の表現	龜川　教信	龍谷大学論叢 251, 1-13	1923
華嚴大系（増訂3版）	湯次　了榮	龍谷大學出版部	1923
普賢行と正受三昧（二）	孫　垣均	禅学研究 19, 49-87	1932
佛教の新しい見方	鈴木　宗忠	現代佛教 106, 14-21	1933
浄土観念の吟味と仏の弁証法的考察（上）	久野　芳隆	仏教学徒 5, 48-69	1933
華厳経の伝統に就いて（上）	鈴木　宗忠	哲学雑誌 563, 34-65	1934
華厳経の伝統に就いて（中）	鈴木　宗忠	哲学雑誌 564, 30-66	1934
華厳経の伝統に就いて（下）	鈴木　宗忠	哲学雑誌 565, 11-53	1934
華厳宗より見たる華厳経	松原　恭譲	日本佛教學協會年報 6, 10-69	1934
華嚴經の本質――特に入法界品に就て――	高神　覺昇	智山學報 12, 66-93	1924
普賢行と空観	金子　大栄	日本佛教學協會年報 3, 1-24	1931
アマラヴ゛チの塔と南天鉄塔説	栂尾　祥雲	密教文化 16, 1-32	1925
華厳の教主	浅井　潔	禅学研究 27, 95-109	1937
新譯華嚴經	原田　靈道	甲子社書房	1927
佛心ト文化	佐々木　月樵	佐々木月樵全集刊行會	1928
Ysa	Lévi, Sylvain	Mémorial Sylvain Lévi, 355-363. Paris: Paul Hartmann	(1929)1937
大乗仏教の小乗化	椎尾　弁匡	仏教学の諸問題 7, 46-59	1935
平易に説いた華嚴經	吉祥　眞道	中央出版社	1928
梵網経の形相	大野　法道	大正大學々報 5, 18-40	1929
教判の史的考察	高井　観海	智山學報 1(1), 1-9	1929
華厳経と浄土経との関係	河野　法雲	大谷學報 10(1), 107-118	1929
国訳華厳経	国訳大蔵経編集部	東方書院	1929
華厳経「十地品」について	高峯　了州	龍谷大学論叢 285, 18-33	1929
華厳経十地品の研究――初歓喜地を中心として――	須佐　晋龍	現代仏教 1930年1月号, 60-75	1930
華厳経の成立問題――（特に入法界品に就て）――	久野　芳隆	宗教研究 新7(2),94-114	1930
華厳聖典の開題	近藤　隆晁	大正大學々報 13, 45-58	1932
大華厳の成立年代	近藤　隆晁	宗教研究 新10(3),108-124	1933
聖典史方法論の一断片――華厳経の成立に関する論争――	久野　芳隆	宗教研究 新10(4),25-48	1933
菩薩本業経と華厳経との交渉に関する一考察	坂本　幸男	常盤博士還暦記念仏教論叢, 弘文堂書房, 135-149	1933
梵文華嚴經に於ける觀自在菩薩	泉　芳璟	聖語研究 1, 69-82	1933
毘盧遮那如来の一考察	藤田　實導	智山學報 新6, 63-84	1934

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
The Arapacana alphabet and the Sakas	Konow, Sten	Acta Orientalia: Ediderunt Societates Orientales Batava Danica Norvegica 12, 13–24	1934
The Gandavyuha sutra	鈴木　大拙，泉　芳璟	Sanskrit Buddhist Texts Pub. Society	1934
大方広仏華厳經　全訳	江部　鴨村	住友寛一	1934
華厳経の伝統に就いて（上）	鈴木　宗忠	哲学雑誌 563，34-65	1934
華厳経の伝統に就いて（中）	鈴木　宗忠	哲学雑誌 564，30-66	1934
華厳経の伝統に就いて（下）	鈴木　宗忠	哲学雑誌 565，11-53	1934
華厳經	金子　大栄	東方書院	1934
華厳經・圓覺經講義	河野　法雲，菅原　時保	佛教聖典講義刊行會	1934
華厳経に於ける善財童子に就て	泉　芳璟	日本佛教學協會年報 7，60-72	1935
華厳經	宮嶋　資夫	大東出版社	1935
般若の修行観と華厳の修行観	鈴木　宗忠	日本仏教学協会年報 7，73-92	1935
Daśabhūmīśvaro nāma Mahāyānasūtraṃ : the memorial publication of two thousand five hundredth birthday of Gautama the Buddha and the eleven hundredth anniversity of Kōbō Daishi, the founder of singon sect	近藤　隆晃	Daijyō Bukkyō Kenyō-Kai	1936
華厳經の教主に就いて	安田　一雄	駒沢大学実践宗乗研究会年報 4，133-152	1936
梵文大方廣佛華厳經十地品 全	近藤　隆晃	大乗仏教研揚會	1936
新訳華厳経	原田　靈道	北斗書院	1936
十地思想の起源に関して――龍山章真著「梵文和訳十地経」を読みて――	舟橋　一哉	大谷學報 19(2)，153-155	1938
梵文和訳十地経	龍山　章真	破塵閣書房	1938
燉煌千佛洞に於ける華厳經七處九會圖像に就いて	林　宥海	密教文化 67，194-210	1938
摂大乗論の仏二十一種の功徳と華厳経との関係	坂本　幸男	大崎学報 94，59-69	1939
廻向思想の哲学的考察――華厳学を中心として――	坂本　幸男	仏教思想講座 7，139-174	1939
浄土宗學より見たる華厳經	阿川　貫達	大正大學々報 30，503-532	1940
性起に就て	浅井　潔	禅学研究 33，20-18	1940
仏成道所顕の縁起思想と法華所顕の諸法実相の教義	木村　日紀	清水龍山先生古稀記念論文集，清水龍山先生教育五十年古稀記念会，404-435	1940
仏陀の成道より観たる大乗仏教思想と其の発達	木村　日紀	仏教思想講座 9，87-211	1940
仏教経典成立史上に於ける華厳、如来性起経について	西尾　京雄	大谷大學研究年報 2，153-210	1943
如来出現の思想と華厳経結構の意圖	高峯　了州	龍谷学報 331，20-58	1941
華厳思想史	高峯　了州	興教書院	1942
蓮華座考	佐々木　憲徳	顕真学報 39，38-54	1942
華厳教学研究の回顧	河野　雲集	支那仏教史学 34，70-75	1941
華厳本経より見たる華厳哲学	近藤　隆晃	日本仏教学協会年報 14，38-84	1942
大乗道の實現――梵文十地經現代語譯註――	川瀬　光順	冨山房	1942
「明難品」の十甚深について	河野　雲集	真宗同学会年報 91，145-150	1943

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
華厳経「菩薩明難品」について	河野　雲集	大谷學報 24(1), 38-54	1943
普賢菩薩の研究	中井　竜澄	密教研究 85, 1-40	1943
縁起の構造	亀川　教信	全人社	1944
如来と世界	高峯　了州	全人社	1944
華厳経概説	金子　大栄	全人社	1948
華厳経の実践的構造	高峯　了州	天平 3, 24-27	1948
The Gandavyuha sutra (New rev. ed)	鈴木　大拙, 泉　芳璟	The Society for the Publication of Sacred Books of the World	1949
華厳経唯心偈の印度的訓詁	山口　益	大谷學報 28(3/4), 1-30	1949
信の系統について	渡辺　日宣	大崎学報 97, 199-201	1950
華厳の「即」について	亀川　教信	仏教学研究 4, 59-73	1950
華厳経の理念	坂本　幸男	仏教思潮 2(4), 6-9	1949
華厳経の時間論	佐藤　賢順	佛教論叢 2, 69-71	1949
華厳の性起に就いて	玉城　康四郎	印度哲学と仏教の諸問題――宇井伯寿博士還暦記念論文集――, 岩波雄二郎, 281-309	1951
普賢行	高峯　了州	龍谷学報 335, 1-40	1944
華厳経に於ける普賢行願品の地位	高峯　了州	龍谷大学論集 336, 1-22	1949
華厳経に現はるゝ三昧――意味と関連――	高峯　了州	佛教學研究 2, 1-25	1949
A Kharoṣṭhī Document and the Arapacana	Thomas, Frederick William	Miscellane Academica Berolinensia, 194-207. Berlin: Akademia-Verlag	1950
蓮華蔵世界論	石井　教道	仏教論攷, 大正大学浄土学研究会, 3-31	1950
般若と念仏――普賢行願品論攷――	高峯　了州	永田文昌堂	1950
大部華厳編纂の構想に就て	石井　教道	東洋学論叢, 平楽寺書店, 83-111	1952
華厳経寿命品の弥陀浄土説とその展開	香月　乗光	仏教文化研究 2, 17-32	1952
歌詠と経典――維摩経・般若経・地蔵経・涅槃経・華厳経・金光明経について――	眞鍋　広済	龍谷大學論集 345, 149-160	1952
菩薩十地説の発展について	水野　弘元	印度學佛教學研究 1(2), 63-68	1953
普賢行願品解釈の問題	高峯　了州	南都佛教 1, 13-26	1954
梵文十地経の和・漢訳対照攷	菅昌　顕敬	鹿児島大学文科報告 2, 117-157	1953
十地経論伝訳小論	村田　常夫	大崎学報 100, 274-292	1953
華厳経に顕われた人間像	坂本　幸男	法華――宗教文化誌―― 40(2), 6-20	1953
東大寺の華厳経・その見返絵	近藤　喜博	Museum（東京国立博物館編）38, 26-29	1954
大乗経典の性格	水野　弘元	大乗仏教の成立史的研究, 三省堂, 259-313	1954
西蔵訳華厳経の第十一品	日野　泰道	印度學佛教學研究 3(1),305-307	1954
華厳経と生活体験	山田　龍城	大法輪 21(10), 34-39	1954
華厳経の構造とその芸術	高峯　了州	大法輪 21(9), 50-55	1954
智儼の伝へたる大慈恩寺華厳梵本考	日野　泰道	印度学仏教学論叢――山口博士還暦記念――, 法藏館, 254-261	1955

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
事と時について――華厳經の時間觀念――	佐藤　賢順	印度學佛教學研究 3(2), 489-496	1955
華厳の世界	金子　大栄	南都佛教 2, 1-12	1955
華蔵世界	清水　公照	南都佛教 2, 13-27	1955
十地經論に於ける深觀の原典解明	日野　泰道	印度學佛教學研究 4(2), 468-469	1956
華厳経に於ける業と世界――秋季公開講演会要旨――	山田　亮賢	大谷學報 36(1), 83-84	1956
仏陀の智慧――華厳経講話――	坂本　幸男	平楽寺書店	1956
華厳教学の研究	坂本　幸男	平楽寺書店	1956
華厳経の世界	末綱　恕一	春秋社	1957
華嚴經と觀法――特に三聖円融観について――	坂本　幸男	棲神（THE SEISHIN ）31, 47-57	1957
人生遍路――華厳経――	海音寺　潮五郎	法藏館	1957
『蓮華蔵世界』考	小林　實玄	宗学院論集 40, 248-261	1958?
菩薩本業経の意図――華厳大経の編纂に関して――	小林　實玄	印度學佛教學研究 7(1),168-169	1958
菩薩道に於ける他力思想の展開――「十地経」を中心として――	宮地　廓慧	印度學佛教學研究 6(2), 364-374	1958
世親淨土論に於ける十地經的要素	長谷岡　一也	印度學佛教學研究 6(2), 493-496	1958
華厳経の善財童子（求道の旅）	松永　大覺	相愛女子大学相愛女子短期大学研究論集 5(1), 23-54	1958
華厳経の唯心思想――実存と覚体――	高峰　了州	南都佛教 7, 19-28	1959
華厳経浄行品について――戒律思想のながれから――	土橋　秀高	仏教学研究 16/17, 72-82	1959
華厳経の梵文に就て	眞田　有美	仏教學研究 16/17, 47-69	1959
大乗仏教成立論序説	山田　龍城	平楽寺書店	1959
十地経梵文及び漢蔵訳互照表から	武邑　尚邦	佛教學研究 16/17, 71-83	1959
Gaṇḍavyūhasūtram	P. L. Vaidya, ed.	Buddhist Sanskrit Texts, no. 5. Darbhanga: Mithila Institute	1960
大東急記念文庫所蔵大方広仏華厳経巻34の草仮名	小林　芳規	かがみ（大東急記念文庫編）3, 41-45	1960
華厳経の組織に於ける普賢経典の位置――蔵訳華厳経「普賢所説品」に留意して――	小林　實玄	印度學佛教學研究 8(1), 136-137	1960
Barabuḍur 大塔廻廊の浮彫と華厳経入法界品	干潟　竜祥	印度學佛教學研究 8(1), 43-49	1960
華厳経に見られる初期大乗教徒の宗教生活	平川　彰	華厳思想, 法藏館	1960
華厳教学と如来蔵思想	高崎　直道	華厳思想, 法藏館, 277-334	1960
華厳経の思想史的意義	中村　元	華厳思想, 法藏館, 81-144	1960
漢訳華厳経離世間品の引用語について	石橋　真誠	宗教研究 33(3), 7	1960
バラブドゥール廻廊彫刻と華厳経入法界品	干潟　竜祥	中野教授古稀記念論文集, 中野教授古稀記念会, 1-50	1960
華厳思想	中村　元, 川田　熊太郎 編	法藏館	1960
アスラからビルシャナ仏へ	宮坂　宥勝	密教文化 47, 7-23	1960
教行信証引用の華厳経梵文について	月輪　賢隆	龍谷大学論集 365, 326-349	1960
華嚴經十地品――特に歓喜地について――	寺田　正勝	安居事務所	1961
華厳経・如来光明覚品の数理――その方法論的な序説――	児山　敬一	印度學佛教學研究 9(1), 48-53	1961

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
教行信証後序期引用の華厳経偈について（昭和35年度真宗同学会大会研究発表要旨）	山田　亮賢	大谷學報 40(4), 55-56	1961
華厳寺石刻華厳経について	木内　武男	Museum（東京国立博物館編）136	1962
識の真妄――十地経論に対する理解の問題を中心として――	藤　隆生	印度學佛教學研究 10(1), 251-254	1962
華厳経における数理的なもの（二）	児山　敬一	印度學佛教學研究 10(1), 41-46	1962
Daśabhūmīśvaro nāma Mahāyānasūtraṃ: the memorial publication of two thousand five hundredth birthday of Gautama the Buddha and the eleven hundredth anniversary of Kōbō Daishi, the founder of Singon sect	近藤　隆晃	中山書房	1962
大谷大学所蔵敦煌本「華厳経」巻第47解題	藤枝　晃	墨美 120	1962
メーグハシュリー比丘の法門――ガンダヴューハの思想史的研究のための覚書――	小林　圓照	禪學研究 52, 150-172	1962
Gaṇḍavyūha の梵蔵漢対照による解読上の諸問題	長谷岡　一也	印度學佛教學研究 11(1),320-316	1963
華厳思想史	高峯　了州	百華苑	1963
メーグハシュリー比丘の法門――ガンダヴューハの思想史的研究のための覚書――2	小林　圓照	禪學研究 53, 133-151	1963
入法界品における幻智について	馬場　昌平	印度學佛教學研究 12(2), 641-644	1964
華厳教学成立史	石井　教道	石井教道博士遺稿刊行会	1964
華厳経における弥勒について――真宗同学会大会研究発表要旨――	山田　亮賢	大谷學報 43(4), 61-62	1964
人生修行の旅――華厳経の世界――（改訂版）	山辺　習学	鈴木学術財団	1964
十地経論における阿梨耶識と自性清浄心――地論宗心識説成立基盤への一考察――	鍵主　良敬	大谷學報 44(4), 26-42	1965
永遠の世界観――華厳経――	玉城　康四郎	筑摩書房	1965
中國華嚴思想史の研究	鎌田　茂雄	東京大學東洋文化研究所	1965
華厳経十地品における念仏	栗田　善如	東洋学研究 1, 27-36	1965
Virocana と Vairocana――研究序説――	渡辺　照宏	密教學密教史論文集――高野山開創千百五十年記念――, 高野山大学, 371-390	1965
華厳経の目ざすもの	鎌田　茂雄	理想 388, 9-16	1965
華厳経における寂滅道場と祇園精舎――法蔵の解釈を主として――	山田　亮賢	佛教學セミナー 4, 1-14	1966
『舎利弗阿毘曇論』について	水野　弘元	印度学仏教学論集――金倉博士古稀記念――, 平楽寺書店, 109-134（仏教文献研究　水野弘元著作撰集1, 春秋社, 1996, 319-340）	1966
大乗仏教とスピノザの解脱論――華厳経とエチカ――	石沢　要	群馬大学紀要　人文・社会科学編 15, 167-188	1966
十地経におけるボサツ道と縁起について――三界唯心と衆生――	川那部　保	東京教育大学文学部紀要 55, 27-68	1966
Selected Verses from the Gandavyuha: Text, Critical Apparatus and Translation	Gómez, Luis Oscar	PhD diss., Yale University	1967
十地經中の衆生について	松本　省二	印度學佛教學研究 16(1), 114-115	1967
華厳経普賢観行法門について	鎌田　茂雄	駒澤大學佛教學部研究紀要 25, 29-43	1967
華厳経における文珠菩薩	山田　亮賢	大谷學報 47(3), 1-12	1967
梵蔵漢の諸本対照によるGaṇḍa-vyūhaの解読	長谷岡　一也	東方學 33, 102-81	1967
華厳経大本の構想・内容区分及び大本成立の意図	伊藤　瑞叡	鈴木学術財団研究年報 3, 197-200	1967
十地經における bhumi の語義	伊藤　瑞叡	印度學佛教學研究 17(1), 134-135	1968

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
ボサツ道の平常性――十地経における人間形成論と衆生――	川那部　保	東京教育大学文学部紀要 65, 1-40	1968
華厳経に於ける人間観	坂本　幸男	日本佛教學會年報 33, 97-107	1968
華厳経学序説――真如と真理の研究――	鍵主　良敬	文栄堂	1968
華厳経における無性の意義	鍵主　良敬	印度學佛教學研究 17(2), 207-212	1969
華厳経における空観の一考察	増田　英男	印度學佛教學研究 18(1), 97-102	1969
華厳という語について	桜部　建	大谷學報 49(1), 26-34	1969
晋訳・華厳経入法界品の本文の転換について――第52善知識・弥勒菩薩の条に関して――	長谷岡　一也	東方學 37, 154-146	1969
鍵主良敬：華厳経学序説――真如と真理の研究――	鎌田　茂雄	佛教學セミナー 9, 56-61	1969
十地経における bhūmi の概念	伊藤　瑞叡	印度學佛教學研究 18(2), 883-889	1970
十地経における daśa-bhūmi の意義	伊藤　瑞叡	印度學佛教學研究 19(1), 204-211	1970
華厳経宗趣論の歴史と意味	木村　清孝	印度學佛教學研究 19(1), 255-261	1970
華厳経における空観の一考察（承前）――とくに般若経との関連において――	増田　英男	印度學佛教學研究 19(1), 200-203	1970
原始浄土思想の研究	藤田　宏達	岩波書店	1970
華厳経における菩提心の研究	田上　太秀	駒澤大學佛教學部研究紀要 28, 85-105	1970
十地経における jñāna-bhūmi について	伊藤　瑞叡	印度學佛教學研究 20(1), 365-372	1971
華厳経における大悲方便	増田　英男	印度學佛教學研究 20(1), 56-61	1971
称名寺所蔵金沢文庫保管の相州霊山寺版――「大方広仏華厳経六十巻」について――	白石　克	金沢文庫研究 17(4), 12-17	1971
華厳経に於ける須弥山思想の受容――大仏連弁毛彫の思想史的背景――	平岡　定海	大手前女子大学論集 5, 18-37	1971
大乗涅槃経と華厳経	河村　孝照	東洋学研究 5, 49-66	1971
梵蔵漢の諸本対照による Gaṇḍa-vyūha の解読――その二――	長谷岡　一也	鈴木学術財団研究年報 5-7（1968-1970）, 20-32	1971
十地経における十地の名称について（上）	伊藤　瑞叡	印度學佛教學研究 21(1), 92-99	1972
十地における法師の体系――チベット訳十地経論による補足的理解――	伊藤　瑞叡	日本西藏學會々報 18, 2-4	1972
華厳経とは	目幸　黙遷	飛鳥・奈良仏教――国家と仏教 / アジア仏教史 日本編 1, 佼成出版社, 13-17	1972
華厳経の組織	目幸　黙遷	飛鳥・奈良仏教――国家と仏教 / アジア仏教史 日本編 1, 佼成出版社, 17-27	1972
華厳経の譬喩表現	福原　亮厳	仏教思想論叢――佐藤博士古希記念――, 浅地康平・山喜房仏書林, 277-295	1972
Gaṇḍa-vyūha 題名考	原　実	インド思想と仏教――中村元博士還暦記念論集――, 春秋社, 21-36	1973
華厳経と中国思想をつなぐもの	木村　清孝	インド思想と仏教――中村元博士還暦記念論集――, 春秋社, 523-535	1973
ガンダヴューハの思想史的研究	小林　圓照	科学研究費補助金研究成果報告書　研究課題番号：X00095----861019	1973
仏心と文化	佐々木　月樵	国書刊行会	1973
弘法大師の思想上における華厳経類の典籍1	佐藤　隆賢	大正大學研究紀要 佛教學部・文學部 58, 69-108	1973
華厳経性起品の研究	鍵主　良敬	大谷大學研究年報 25, 71-153	1973

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
華厳経講説よりみた良弁と審詳	堀池　春峰	南都佛教 31, 102-127	1973
人類の思想史の流れに於ける華厳教学	中村　元	南都佛教 31, 1-14	1973
十地経における十地の名称について（中）	伊藤　瑞叡	印度學佛教學研究 22(2), 885-893	1974
華厳経に於ける一異の問題	中村　薫	印度學佛教學研究 23(1), 152-153	1974
十地経における十地の名称について（下）	伊藤　瑞叡	印度學佛教學研究 23(1), 368-374	1974
華厳経における念仏	福原　亮厳	宗教研究 47(3), 90-91	1974
十地経――大乗仏典8――	荒牧　典俊	中央公論社	1974
大治本新華厳経音義の撰述と背景	三保　忠夫	南都佛教 33, 16-31	1974
初期大乗仏教の成立過程	静谷　正雄	百華苑	1974
心の遍歴――華厳経善財童子の求道――	佐々木　象山	北国出版社	1974
Three Chapters from the *Gaṇḍavyūha Sūtra*	Jastram, Judy Ann	Ph.D diss., University of California, Berkeley	1975
華厳・十地経の心識説について――上――	伊藤　瑞叡	フィロソフィア 63, 107-141	1975
Avataṁsaka と Gaṇḍa-vyūha	長谷岡　一也	印度學佛教學研究 24(1),485-479	1975
西夏文華嚴經	西田　龍雄	京都大學文學部	1975
華厳大系	湯次　了榮	国書刊行会	1975
華厳経の思想史的意義（二）	鎌田　茂雄	三蔵集――国訳一切経印度撰述部月報――, 209-215	1975
燉煌出土于闐語秘密経典集の研究――論説篇・賢劫仏名経と毘盧遮仏の研究――	田久保　周誉	春秋社	1975
華厳経の世界――人生修行の旅――（改訂版）	山辺　習学	世界聖典刊行協会	1975
華厳経と梵網経の相異について――大仏連弁毛彫の思想史的背景　（二）――	平岡　定海	大手前女子大学論集 9, 94-111	1975
『十地経』第六現地前における縁起観について（下）――チベット訳『十地経論』と『十地経論釈』との解釈をめぐって――	伊藤　瑞叡	法華文化研究 1, 93-110	1975
華厳・十地経の心識説について（下）	伊藤　瑞叡	フィロソフィア 64, 77-112	1976
華厳経に於ける信満成仏について	中村　薫	印度學佛教學研究 24(2), 253-256	1976
『十地経』の思想的研究 I――十地の結節点――	丘山　新	印度學佛教學研究 25(1), 154-155	1976
華厳論集	高峯　了州	国書刊行会	1976
華厳経研究者の信仰的立場	木村　清孝	宗教研究 50(3), 143-144	1976
華厳経礼懺儀の構成	塩入　良道	大正大學研究紀要 佛教學部・文學部 62, 39-54	1976
スピノザの神と華厳経における如来――愛知と求道に関する一考察――	川鍋　征行	比較思想研究 3, 79-89	1976
The Gandavyuha: Search for Enlightenment	Ehman, Mark Allen	PhD diss., University of Wisconsin-Madison	1977
The Bodhisattva as Wonder-worker	Gómez, Luis Oscar	Prajñāpāramitā and Related Systems: Studies in Honor of Edward Conze, ed. Lewis Lancaster and Luis O. Gómez, 221-261.	1977
吉蔵の「無礙」の思想と『華厳経』	木村　清孝	印度學佛教學研究 25(2), 57-62	1977
華厳経における救済観	福原　蓮月	印度學佛教學研究 25(2), 739-743	1977
教行信證講讃――宗祖御引用の『華嚴經』文を中心として――	山田　亮賢	東本願寺出版部	1977
根本大乗――大乗仏教総論・般若仏教・華厳仏教――（鈴木宗忠著作集6）	鈴木　宗忠	東陽堂書店	1977

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
国宝三十帖策子 ； 重要文化財十地経策子	空海，仁和寺，小田，慈舟，佐和，隆研，中田，勇次郎	法藏館	1977
華厳経伝記について	吉津　宜英	印度學佛教學研究 27(1)，271-275	1978
華厳経に於ける魔について	中村　薫	印度學佛教學研究 27(1)，124-125	1978
華厳経伝記について	吉津　宜英	駒澤大学佛教学部論集 9，161-179	1978
華厳経入門――ここに、生きる力と歓びがある――	清水　公照	光文社	1978
ボロブドール――華厳経の世界――	並河　亮	講談社	1978
華嚴經	宮嶋　資夫	大東出版社	1978
中国華厳思想史の研究	鎌田　茂雄	東京大学出版会	1978
華厳哲学素描	中山 延二	百華苑	1978
人生遍路――華厳経――	海音寺　潮五郎	木耳社	1978
コータン出身訳経僧と華厳経について	北村　高	龍谷大学佛教文化研究所紀要 17，88-93	1978
華厳十地経における saddharma	伊藤　瑞叡	印度學佛教學研究 27(2)，748-753	1979
華厳経に於ける如来の三業について（一）	中村　薫	印度學佛教學研究 28(1)，316-318	1979
菩提心の118相（入法界品）	田上　太秀	駒澤大學佛教學部研究紀要 37，1-12	1979
親鸞聖人と『華厳経』――特に善知識観について――	中村　薫	真宗教学研究 3，43-56	1979
わが華厳経	並河　亮	潮文社	1979
『起信論』の「無明」より『華厳経』の「十玄門」への展開に見られる「真如」への考察	志村　武	武蔵野女子大学紀要 19，33-43	1979
善財童子の求道ものがたり 1～56（最終回）	小林　圓照	禅文化 第92号～第262号	1979-2021
『華厳経』に於ける如来の三業について（二）	中村　薫	印度學佛教學研究 29(1)，248-251	1980
天台大師智顗の華厳経観	秋田 光兆	大正大学大学院研究論集 4，79-93	1980
十地経（新訂版）	荒牧　典俊	中央公論社	1980
如来蔵系経典――大乗仏典12――	高崎　直道訳	中央公論社	1980
十地経の序品（nidāna-parivarta）について――十地経論・十地経論釈の理解をめぐって――	伊藤　瑞叡	法華文化研究 5/6，17-66	1980
十地経・序品における信について	林　賢司	印度學佛教學研究 29(2)，634-635	1981
法蔵撰華厳経旨帰の研究	一色　順心	印度學佛教學研究 29(2)，703-707	1981
『華厳経』に於ける如来の三業について（三）	中村　薫	印度學佛教學研究 30(1)，351-354	1981
『華厳経』に於ける信の位置――特に会座と菩薩について――	中村 薫	同朋学園仏教文化研究所紀要 3，89-108	1981
華厳経における菩薩思想	玉城　康四郎	菩薩思想――西義雄博士頌寿記念論集――，大東出版社，175-200	1981
金剛界礼懺と華厳経	堀内　寛仁	密教文化 133，15	1981
「十地経」序品の研究――特に「信」について――	林　賢司	佛教學研究 37，68-91	1981
Lalitavistara 嘱累品の研究（1）――『十地経』との対応部分を中心として――	外薗　幸一	印度學佛教學研究 31(1)，414-408	1982
わたしの華厳経人生論	並河　亮	佼成出版社	1982
十地経――梵文和訳――	龍山　章真	国書刊行会	1982

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
華厳経入法界品の思想史的研究	小林　圓照	私学研修 91，67-75	1982
十地経論における行相の構造	大南　竜昇	宗教研究 56(2)，157-180	1982
華厳経「菩薩明難品」の研究	中村　薫	同朋学園仏教文化研究所紀要 4，129-159	1982
親鸞と華厳経	林　智康	佐賀龍谷短期大学紀要 29，63-73	1983
「華厳経」を読む――華厳十地の生活信条が不安と混迷の現代人を救う――	並河　亮	PHP 研究所	1983
Daśabhūmīśvaro nāma Mahāyānasūtraṃ: The memorial publication of two thousand five hundredth birthday of Gautama the Buddha	近藤　隆晃	Rinsen Book	1983
華厳経にみえる声聞について	赤尾　栄慶	印度學佛教學研究 31(2)，308-311	1983
華厳経における仏陀観	玉城　康四郎	華厳思想――講座大乗仏教3――，春秋社，151-222	1983
華厳経の成立――大本の構想内容と集成意図および十地経の位置――	伊藤　瑞叡	華厳思想――講座大乗仏教3――，春秋社，45-77	1983
善財童子の遍歴	長谷岡　一也	華厳思想――講座大乗仏教3――，春秋社，121-150	1983
華厳思想の展開	高崎　直道	華厳思想――講座大乗仏教3――，春秋社，1-44	1983
華厳思想――講座大乗仏教3――	高崎　直道，平川　彰　編	春秋社	1983
華厳経「浄行品」について	中村　熏	東海佛教 28，11-22	1983
華厳学研究資料集成	鎌田　茂雄	東京大学東洋文化研究所	1983
華厳経「賢首菩薩品」について	中村　熏	同朋佛教 17，45-75	1983
無住と妙住――華厳経入法界品・善住章の一考察――	小林　圓照	南都佛教 51，1-24	1983
華厳経の真理	玉城　康四郎	理想 606，2-23	1983
東アジアに生きた華厳経	鎌田　茂雄	理想 606，31-36	1983
『十地経』第八不動地の研究	林　賢司	龍谷大学大学院紀要　文学研究科 4，1-20	1983
中国における『華厳経』の研究講説	佐藤　心岳	佛教大學研究紀要 67，1-26	1983
石山寺本大方広仏華厳経古点の国語学的研究	大坪　併治	科学研究費補助金研究成果報告書　研究課題番号：58510190	1983-1984
『十地経』における願の一考察	林　賢司	印度學佛教學研究 32(2)，712-713	1984
宇宙観を開く――華厳経――	松原　哲明	集英社	1984
仏馱跋陀羅伝攷	滋賀　高義	大谷大学研究年報 36，73-97	1984
南北朝の仏教（上）――中国仏教史3――	鎌田　茂雄	東京大学出版会	1984
華厳経典の成立	木村　清孝	東洋学術研究 23(1)，212-231	1984
十地経の誓願説	大南　龍昇	仏教文化研究 29，121-135	1984
〈書評〉東西の対話を促す華厳経	デュモリン，H.	ソフィア――西洋文化ならびに東西文化交流の研究――34(2)，94-95	1985
華厳経の成立流伝に関する古伝説――上中下三本説について――	大西　竜峯	印度學佛教學研究 33(2)，85-90	1985
吉蔵二諦説における華厳経の依用	栗谷　良道	駒沢大学大学院仏教学研究会年報 18，10-17	1985
華厳・十地経の註釈的研究	伊藤　瑞叡	科学研究費補助金研究成果報告書　研究課題番号：60510015	1985
『華厳経』に於ける普賢の十大願について	中村　薫	同朋大学論叢 52，125-159	1985
毘盧遮那仏の説法	氏家　覚勝	佛教學セミナー 41，89-103	1985

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
ウイグル訳「四十華厳経」の識語について	小田　壽典	豊橋創造大学研究紀要 2, 121-127	1985
『華厳経』十回向品の考察	陳　永裕（本覚）	韓国仏教学 SEMINAR 2, 50-68	1986
初期地論宗の思想的研究	竹村　牧男	研究課題/領域番号: 61510010	1986
統一新羅の骨品制――新羅華厳経写経跋文の研究――	木村　誠	人文学報 東京都立大学人文科学研究科人文学報編集委員編 185, 75-104	1986
華厳経――仏教経典選5――	木村　清孝	筑摩書房	1986
釈迦仏陀の宇宙観1――「華厳経」からみた―― 上	桜井 保之助	東京国際大学論叢 教養学部編 34, 57-68	1986
「起信論」と「十地経論」	竹村　牧男	東方學 72, 18-32	1986
李通玄の華厳経観――特に仏華品について――	稲岡　智賢	同朋学園仏教文化研究所紀要 7/8, 145-160	1986
『華厳経』における煩悩と大悲	山田　亮賢	同朋佛教 20/21, 59-73	1986
親鸞聖人と『華厳経』――特に一乗海釈段の涅槃華厳の連引を中心として――	中村　薫	同朋佛教 20/21, 337-358	1986
『華厳経』の菩薩観――特に普賢・文殊・弥勒の三聖の相互関係について――	中村　薫	日本佛教學會年報 51, 87-104	1986
対馬仁位東泉寺所蔵の元版新訳華厳経について――弘法蔵残巻の発見――	村井　章介	佛教史學研究 28(2), 23-50	1986
『教行信証』と『華厳経』との関連について――特に海の語句の用法をめぐって――	道元　徹心	印度學佛教學研究 35(2), 276-278	1987
釈迦仏陀の宇宙観 1――「華厳経」からみた―― 下	桜井 保之助	東京国際大学論叢 教養学部編 35, 155-179	1987
李通玄の華厳経観（二）――特に十処十会について――	稲岡　智賢	同朋学園仏教文化研究所紀要 9, 115-128	1987
蓮華蔵世界	入澤　崇	印度學佛教學研究 36(2), 59-66	1988
大方広仏華厳経第一巻変相	鎌田　茂雄	華厳学研究 2, 1-3	1988
華厳の思想	鎌田　茂雄	講談社	1988
『般若経』から『華厳経』へ	津田　真一	成田山仏教研究所紀要 11, 291-395	1988
神秀と華厳経	フォールベルナール	禅文化研究所紀要 15, 195-214	1988
『華厳経』に顕われたる童子について	中村　薫	東海佛教 33, 51-63	1988
華嚴經唯心偈――大仏殿昭和大修理納経記念――	東大寺納経写経会	東大寺納経写経会	1988
ダライラマ13世寄贈の一連のネパール系写本について――『瑜伽論』「摂決択分」梵文断簡発見記	松田　和信	日本西藏學會々報 34, 16-20	1988
『十地経』初歓喜地――「発心」の原典解明――	丘山　新	日本大学人文科学研究所研究紀要 35, 1-12	1988
華厳菩薩道の基礎的研究	伊藤　瑞叡	平楽寺書店	1988
大方広仏華厳経序説	土井　虎賀寿	法華文化研究 14, 1-28	1988
『華厳経』唯心偈解釈の文献資料	鎌田　茂雄	南都佛教 61/62, 146-182	1989
「般若経」における諸天について	山口　務	インド哲学と仏教――藤田宏達博士還暦記念論集――, 平楽寺書店, 245-261	1989
南印ポディヤ山, 観音信仰発祥の聖地	彦坂　周	印度學佛教學研究 38(1), 375-373	1989
初期大乗仏教の研究Ⅰ――平川彰著作集3――	平川　彰	春秋社	1989
華厳経の譬喩研究――他経と比較して――	福原　亮厳	天台學報 31, 20-26	1989
『十住毘婆沙論』の研究――引用経論を中心として――	八力　広喜	科学研究費補助金研究成果報告書　研究課題番号：01510019	1989-1991
New Evidence for a Gāndhārī Origin of the ARAPACANA Syllabary	Salomon, Richard	Journal of the American Oriental Society 110(2), 255–273	1990

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
初期大乗仏教の研究Ⅱ――平川彰著作集4――	平川　彰	春秋社	1990
陰は光に――「華厳経」一行拾い読み――	大須賀　発蔵	柏樹社	1990
密教仏の研究	頼富　本宏	法藏館	1990
親鸞の著作にみられる『華厳経』の影響について	道元　徹心	眞宗研究――眞宗連合學會研究紀要――34, 124-140	1990
浄土教思想の諸問題（III）――華厳経典との関連について――	土屋　松栄	印度學佛教學研究 39(2), 907-904	1991
華厳経入法界品の文献学的研究	桂　紹隆	科学研究費補助金研究成果報告書　研究課題番号：01510011	1991
大方広仏華厳経第二巻変相	鎌田　茂雄	華厳学研究 3, 3-4	1991
華厳経入門	清水　公照	春秋社	1991
『華厳経』における名号について	中村　薫	真宗教学研究 15, 47-56	1991
華厳経物語	鎌田　茂雄	大法輪閣	1991
華厳宗・地論宗上での世親の十地について――「六相」の変遷を中心に――	原　隆政	智山學報 40, 167-179	1991
『八十巻華厳経』漢訳原典研究序説	小島　岱山	天台思想と東アジア文化の研究――塩入良道先生追悼論文集――, 山喜房仏書林, 341-354	1991
「ロマ書」と「十地経」の信について――比較思想的研究――	笠井　貞	比較思想研究 18, 85-93	1991
華厳の浄土	中村　薫	法藏館	1991
弘法大師と華厳経学の関係	加藤　精一	豊山教学大会紀要 19, 25-34	1991
「十地経」における天眼通について	山口　務	印度哲学仏教学 7, 142-152	1992
宿命通における心とかたちについて	山口　務	日本佛教學會年報 57, 59-71	1992
華厳経の経題について（1）	真野　龍海	印度學佛教學研究 41(1), 130-138	1992
『十住毘婆沙論』と『十地経』	八力　広喜	印度學佛教學研究 40(2), 553-559	1992
華厳入門	玉城　康四郎	春秋社	1992
華厳経管見	鍵主　良敬	真宗大谷派宗務所出版部	1992
天台智顗と『華厳経』	藤井　教公	大倉山論集 32, 103-123	1992
中国華厳思想史	木村　清孝	平楽寺書店	1992
『華厳経』「入法界品」（1）	真野　龍海	佛教文化研究 37, 27-35	1992
親鸞聖人と『華厳経』	中村　薫	眞宗研究――眞宗連合學會研究紀要―― 36, 105-118	1992
新出・七寺本『大方廣如来性起微密蔵経』の研究	木村　清孝	科学研究費補助金研究成果報告書　研究課題番号：04451005	1992-1993
『入中論』における中観学説の提示――『十地経』の引用を巡って――	岸根　敏幸	インド哲学仏教学研究 1, 37-49	1993
Gandavyuha におけるムクタカの法門	小林　圓照	印度學佛教學研究 42(1), 476-468	1993
華厳経入法界品と南インドの地名について	彦坂　周	印度學佛教學研究 41(2), 164-166	1993
仏教と儒教	荒木　見悟	研文出版	1993
『十地経』「序品」について――菩薩とは何か――	小坂　匡宏	大正大学大学院研究論集 17, 83-95	1993
『華厳経』の人間観	鍵主　良敬	大谷學報 72(2), 46-52	1993
華厳経の国土観	田村　智淳	日本佛教學會年報 58, 1-12	1993
竺法護訳華厳経類と魏晋玄学――漸備一切智徳経を中心として――	河野　訓	佛教學 35, 41-58	1993

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
竺法護訳華厳経類と魏晋玄学	河野　訓	佛教學 35, 41-58	1993
華厳経の経題について (2)	真野　龍海	韓国仏教学 SEMINAR 5, 1-19	1993
華厳経と法華経	木村　清孝	中央学術研究所紀要 23, 33-44	1994
蓮華蔵と如来蔵――如来蔵思想の成立に関する一考察――	松本　史朗	禅思想の批判的研究, 大蔵出版, 411-543	1994
『教行証文類』における『涅槃経』『華厳経』連引について	吉田　宗男	印度學佛教學研究 42(2), 706-708	1994
『華厳経』における信について	小坂　匡宏	印度學佛教學研究 43(2), 186-188	1994
華厳経	小林　真由美	岩波講座 日本文学と仏教, 岩波書店, 115-138	1994
梵文「入法界品」第8・9章	真野　竜海	大正大學研究紀要　人間學部・文學部 79, 282-265	1994
さとりへの遍歴――華厳経入法界品――（上・下）	梶山　雄一他　訳	中央公論社	1994
華厳経をよむ	木村　清孝	日本放送出版協会	1994
宇宙のお経華厳経	ひろ　さちや, 荘司　としお	鈴木出版	1994
華厳経入法界品における誓願	桂　紹隆	日本佛教學會年報 60, 19-32	1995
『華厳経』における菩薩の願	鍵主　良敬	日本佛教學會年報 60, 179-192	1995
Sudhana's Miraculous Journey in the Temple of Ta pho: The inscriptional text of the Tibetan Gaṇḍavyūhasūtra edited with introductory remarks	Steinkellner, Ernst	Rome: Istituto Italiano per il Medio ed Estremo Oriente	1995
〈svacittādhiṣṭhāna〉について――『華厳経』における〈菩提心〉説という観点から――	生井　智紹	印度學佛教學研究43(2), 876-868	1995
大般若と理趣分のすべて	渡辺　章悟	渓水社	1995
不起于座考	渡辺　新治	智山學報 44, 37-51	1995
華厳経――和訳――	鎌田　茂雄	東京美術	1995
「十住毘婆沙論」と「十地経論」――不退転の問題に因んで――	五十嵐　明宝	東洋学研究 32, 57-73	1995
如来興顕経の研究	河野　訓	東洋文化研究所紀要 127, 1-80	1995
『十地経』の信について	小坂　匡宏	佛教文化学会紀要 1995(3), 229-256	1995
「華厳経文義綱目」と「華厳経旨帰」	藤丸　要	佛教學研究 51, 119-141	1995
親鸞と『華厳経』	中村　薫	同朋大学論叢 74/75, 99-138	1996
Two Sanskrit manuscripts of the Daśabhūmikasūtra: Preserved at the National Archives, Kathmandu	松田　和信	Centre for East Asian Cultural Studies for Unesco, Toyo Bunko	1996
『十地経』における慈悲について	小坂　匡宏	印度學佛教學研究 44(2), 498-501	1996
Gaṇḍavyūha におけるスダルシャナ比丘の法門	小林　圓照	印度學佛教學研究 45(1), 379-373	1996
『華厳経』「入法界品」における善知識について	中村　薫	宇治谷祐顕仏寿記念論集　仏の教化――仏道学――, 法藏館, 257-272	1996
無限の世界観「華厳」	鎌田　茂雄, 上山　春平	角川書店	1996
高山寺蔵寛喜元年識語本新訳華厳経をめぐって	榎木　久薫	鎌倉時代語研究 19, 138-157	1996
口語全訳華厳経（復刻版）	江部　鴨村	国書刊行会	1996
教行信証における華厳経引用をめぐる考察――涅槃経との連引を中心として――	岡　宏	宗學院論集 68, 42-61	1996
華厳思想の研究	石井　公成	春秋社	1996
『華厳経』「明難品」の縁起甚深について	吉津　宜英	東洋学論集――中村璋八博士古稀記念――, 汲古書院, 829-846	1996

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
佛の教化――佛道学――（宇治谷祐顕佛寿記念論集）	宇治谷　祐顕　編	法藏館	1996
Gaṇḍavyūha における〈parṣanmaṇḍala〉の意義	小林　圓照	印度學佛教學研究 46(1)，432-427	1997
義湘系華厳思想における『華厳経』理解――『十句章円通記』を中心として――	佐藤　厚	印度學佛教學研究 45(2)，266-268	1997
華厳経における自在性の諸相	岡島　秀隆	華厳学論集，大蔵出版，119-133	1997
『華厳経』の信仰	平井　宥慶	華厳学論集，大蔵出版，137-154	1997
吉蔵教学と『華厳経』をめぐって	奥野　光賢	華厳学論集，大蔵出版，177-190	1997
『華厳経』と声聞	織田　顕祐	華厳学論集，大蔵出版，225-239	1997
宋代居士における『華厳経』受容について	長谷川　昌弘	華厳学論集，大蔵出版，505-518	1997
親鸞と『華厳経』	中村　薫	華厳学論集，大蔵出版，893-905	1997
『華厳経』「入法界品」の輪廻説	小坂　匡宏	大正大学綜合仏教研究所年報 19，253-255	1997
『華厳経』を超える価値	加藤　精一	智山學報 60	1997
『華厳経』を超える価値	加藤　精一	豊山教学大会紀要 25，41-50	1997
『華厳経』「入法界品」における神変、加持について	田口　秀明	密教文化 198，26-42	1997
毘盧遮那仏の研究(一)	田代　有樹女	名古屋造形芸術大学名古屋造形芸術短期大学紀要 3，202-170	1997
親鸞聖人と『華厳経』――特に「化身土巻」引用の『華厳経』四文を中心に――	中村　薫	眞宗研究――眞宗連合學會研究紀要―― 41，82-96	1997
毘盧遮那仏の研究(一)	田代　有樹女	名古屋造形芸術大学名古屋造形芸術短期大学紀要 3，202-170	1997
『華厳経』十地品に見る教意	佐藤　隆賢	仏教文化論集――川崎大師教学研究所研究紀要―― 8，1-26	1998
Empty Vision: Sign and Language in South Asian Mahayana Buddhism	McMahan, David L.	Ph.D diss., University of California, Santa Barbara	1998
『華厳経』「入法界品」における弥勒法界の理念とその神的宇宙論的意味	津田　真一	国際仏教学大学院大学研究紀要 1，61-105	1998
華厳経学と天台教学における仏性の意義	秋田　光兆	山家學会紀要 1，51-66	1998
東大寺の「華厳経」講説――テキストと経疏をめぐって――	宮崎　健司	宗教と政治――仏教大学総合研究所紀要別冊――，佛教大学総合研究所，47-66	1998
『十地経』の成立における構想	平賀　由美子	大正大学大学院研究論集 22，43-62	1998
善財童子求道の旅――華厳経入法界品華厳五十五所絵巻より――	森本　公誠	朝日新聞社，東大寺	1998
華厳経における浄土思想	李　杏九（道業）	仏教福祉研究 1，447-479	1998
『華厳経』に見られる三昧耶戒の原形	越智　淳仁	密教學研究 30，1-13	1998
『華厳経』における陀羅尼	生井　智紹	密教學研究 30，15-32	1998
『華厳経』から『大日経』への神変加持思想の変遷	越智　淳仁	佛教教理思想の研究――佐藤隆賢博士古稀記念論文集――，山喜房仏書林，717-739	1998
東大寺の『華厳経』講説――テキストと経疏をめぐって（宗教と政治）――	宮崎　健司	佛教大学総合研究所紀要 1998(1)，47-66	1998
毘盧遮那仏の考察(二)	田代　有樹女	名古屋造形芸術大学名古屋造形芸術短期大学紀要 4，166-148	1998
奈良時代の『華厳経』講説	宮崎　健司	日本仏教の史的展開，塙書房，122-140	1999
西夏語・漢語対照研究――『大方廣佛華嚴經』における「あらゆる」を意味する語彙について――	小高　裕次	ニダバ 28，78-87	1999

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
『十地經』における bodhisattva-samādhi について	平賀　由美子	印度學佛教學研究 47(2), 868-865	1999
入法界品メーガ章における燃灯授記の影響	小林　圓照	印度學佛教學研究 48(1), 454-449	1999
華厳経における菩薩の意味	平賀　由美子	宗教研究 72(4), 259-260	1999
『三曼陀跋陀羅菩薩経』試訳（１）	中御門　敬教	佛教大學大學院紀要 27, 1-13	1999
『華厳経』の展開	木村　清孝	國文學――解釈と教材の研究―― 44(8), 16-23	1999
毘盧遮那仏の考察（三）	田代　有樹女	名古屋造形芸術大学名古屋造形芸術短期大学紀要 5, 120-107	1999
『華厳経・入法界品』における「威神力」	田村　智淳	インドの文化と論理――戸崎宏正博士古稀記念論文集――, 九州大学出版会, 85-112	2000
「十地経」における如意通について	山口　務	印度哲学仏教学 15, 70-85	2000
華厳経入法界品における仏伝の意味	桂　紹隆	華厳経の研究――大乗仏教から密教へ――(課題番号：09410013, 平成 9 年度～平成 11 年度科学研究費助成金（基盤研究(B)(1)）研究成果報告書, 研究代表者：越智淳二）, 179-202	2000
華厳経の研究――大乗仏教から密教へ――	越智　淳仁	科学研究費助成金研究成果報告書 課題番号：09410013	2000
華嚴經における大数について	平嶋　秀治	駒沢女子大学研究紀要 7, 113-121	2000
『初会金剛頂経』の基本にある如来蔵思想	乾　仁志	高野山大学密教文化研究所紀要別冊 2, 53-88	2000
華厳経入法界品における仏母マーヤーの胎蔵世界	小林　圓照	宗教研究 73(4), 221-222	2000
慧苑撰『続華厳略疏刊定記』の基礎的研究	李　惠英	同朋舎	2000
願心敬重と異境教化――華厳経入法界品・彌伽章の一考察――	小林　圓照	南都佛教 79, 1-17	2000
『華厳経』入法界品と『金剛手灌頂タントラ』	大塚　伸夫	密教の形成と流伝――高野山大学密教文化研究所紀要別冊――, 23-52	2000
「十地経」における他心通について	山口　務	印度哲学仏教学 16, 104-112	2001
Lokottaraparivarta（『華厳経』離世間品）の十仏をめぐるKāyatrayāvatāramukha と Buddhabhūmivyākhyāna	大竹　晋	印度學佛教學研究 50(1), 122-125	2001
ガンダヴューハの一善友に変容したクリシュナ神	小林　圓照	印度學佛教學研究 50(1), 414-408	2001
華厳経思想研究	李　道業（李　杏九）	永田文昌堂	2001
『華厳経』「十地品」における「唯心」(cittamātra)について	室寺　義仁	高野山大学密教文化研究所紀要 14, 190-150	2001
『華厳経』に於ける教化について	中村 薫	真宗教学研究 21, 169-171	2001
『十地経』における「大悲」(mahākaruṇā）について	室寺　義仁	日本佛教學會年報 67, 13-26	2001
Lo tsā ba（翻訳者）Vairocanarakṣita――skad gsar bcad（語改定）以前の翻訳の特徴――	齋藤　直樹	日本佛教學會年報 66, 121-132	2001
仏馱跋陀羅の伝記研究――『華厳経』翻訳を中心にして――	岡本　一平	佛教學 43, 51-73	2001
ヴァイローチャナ仏の図像学的研究	朴　亨国	法藏館	2001
中国華厳浄土思想の研究	中村　薫	法藏館	2001
‘O, Son of the Conqueror’: A note on jinaputra as a term of address in the *Buddhāvataṃsaka* and in Mahāyāna sutras	Skilling, Peter and Saerji	Annual Report of the International Research Institute for Advanced Buddhology at Soka University for the Academic Year 2011, vol. 15, 127–130	2002
Gaṇḍavyūha-Fragmente der Trufan-Sammlung	Hori Shin’ichirō	国際仏教学大学院大学研究紀要 5, 113-132	2002

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
「十地経」における天耳通について	山口　務	印度哲学仏教学 17，56-61	2002
金石文献による中国華厳経の研究（一）	織田　顕祐	真宗総合研究所研究紀要 19，1-120	2002
親鸞と華厳経	大田　利生	親鸞思想の研究――真宗学論叢 7――，195-217	2002
華厳経学の縁起論	秋田　光兆	大正大學研究紀要 人間學部・文學部 87，1-25	2002
華厳思想のキーワード	竹村 牧男	大法輪 69(10)，102-107	2002
「十地品」を読む	廣澤　隆之	大法輪 69(10)，108-113	2002
「入法界品」を読む――善財童子の求法の旅――	小林　圓照	大法輪 69(10)，114-121	2002
華厳経に生きた人々	小島　岱山	大法輪 69(10)，122-127	2002
宮沢賢治と華厳経	渡辺　宝陽	大法輪 69(10)，128-132	2002
華厳経と現代科学	正木　晃	大法輪 69(10)，133-139	2002
『華厳経』の主人公 ビルシャナ仏は宇宙に輝く――ある参拝者と僧侶の語らい――	森本　公誠	大法輪 69(10)，22-27	2002
華厳経とは	中村　薫	大法輪 69(10)，79-84	2002
華厳経・全章ダイジェスト	石井　公成	大法輪 69(10)，85-95	2002
華厳経の名句	関口　道潤	大法輪 69(10)，96-101	2002
『摧邪輪』の基礎的研究――『華厳経』入法界品の引用をめぐって――	武内　昭道	仏教文化学会紀要 11，142-156	2002
毘盧遮那仏の考察（四）	田代　有樹女	名古屋造形芸術大学名古屋造形芸術短期大学紀要 8，98-85	2002
華厳経および華厳思想の研究	大竹　晋	科学研究費補助金研究成果報告書　研究課題番号：02J05940	2002-2004
華厳経入法界品梵文原典の批判的校訂と現代語訳にもとづく華厳経の新解釈	田村　智淳	科学研究費補助金研究成果報告書　研究課題番号：14510026	2002-2005
中国華厳における「入法界品」理解――智儼と法蔵を中心として――	金　京南	インド哲学仏教学研究 10，61-75	2003
華厳経における捨と施についての考察	陳　永裕（本覚）	印度學佛教學研究 51(2)，192-195	2003
『華厳経』修行道の頓漸問題	権　坦俊	印度學佛教學研究 51(2)，196-198	2003
『華厳経搜玄記』における十地各地の名称と意味について	李 貞淑	印度學佛教學研究 51(2)，538-540	2003
三国遺事における一然の華厳経観	張　愛順（戒環）	印度學佛教學研究 51(2)，624-629	2003
人生遍路――華厳経――	海音寺　潮五郎	河出書房新社	2003
明恵上人伝記の研究――六十巻「華厳経」と明恵伝記――	野村　卓美	国語国文 72(12)，1-16	2003
『華厳経』と教育（二）	古田　榮作	大手前大学人文科学部論集 4，35-71	2003
『華厳経』『楞伽経』	中村　元	東京書籍	2003
Vivṛtaguhyārthapiṇḍavyākhyā の引用文献	大竹　晋	東方學 106，138-124	2003
東大寺と華厳経	森本　公誠	南都佛教 83，1-43	2003
華厳経から華厳宗へ	木村　清孝	論集　東大寺の歴史と教学――ザ・グレイトブッダ・シンポジウム論集 1――，9-12	2003
華嚴經要解	戒環	佛陀教育基金會	2003
初期日本黄檗における『華嚴經』――宗旨と経典の関係を視点にして――	高井　恭子	黄檗文華 125，300-292	2004
人と人をつなぐもの――感性哲学からみた土田杏村の華厳経・大乗理を例として――	清水　正之	感性哲学 4，5-20	2004

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
華厳とは何か	竹村　牧男	春秋社	2004
蘇東坡と写経（2）「華厳経」「維摩経」	吉井　和夫	西山学報 49，1-21	2004
華厳経――覚りの風光――	竹村 牧男	大法輪 71(1)，92-94	2004
日本天台における『華厳経』唯心偈の受容を巡って	柳沢　正志	天台學報 46，142-148	2004
『宗鏡録』巻二十八所引「雑華厳経一乗修行者秘密義記」について--房山石経刻経『健拏標訶一乗修行者秘密義記』との対照研究	佐藤　厚	東洋学研究 41，159-181	2004
奈良時代の角筆訓点から観た華厳経の講説	小林　芳規	論集　東大寺創建前後――ザ・グレイトブッダ・シンポジウム論集 2――，56-73	2004
The Proto-History of the *Buddhāvataṃsaka* : The *Pusa benye jing* 菩薩本業經 and the *Dousha jing* 兜沙經	Nattier, Jan	Annual Report of The International Research Institute for Advanced Buddhology at Soka University for the Academic Year 2004, vol. 8, 323–360.	2005
仏典―― スッタニパータ/般若心経/華厳経十地品他――　（ワイド版）	渡辺　照宏，宮坂　宥勝	河出書房新社	2005
中国華厳における「入法界品」の声聞衆理解	金　京南	韓国仏教学 SEMINAR 10，236-247	2005
西夏文『華厳経』中の仏教用語の夏漢対照表、およびそれらとチベット語との比較	高橋　まり代	科学研究費補助金研究成果報告書　研究課題番号：17901016	2005
『伝光録』における「如幻」の用例について――『華厳経』「懺悔滅罪」との関連性を探る――	宮地　清彦	宗学研究 47，127-132	2005
華厳経における浄土思想	李　道業（李　杏九）	真宗総合研究所研究紀要 22，77-113	2005
十地経論 I――新国訳大蔵経　インド撰述部14　釈経論部16――	大竹　晋	大蔵出版	2005
日韓仏教信仰比較研究　浄土思想を中心として――華厳経における浄土思想――	李　道業（李　杏九）	大谷大学真宗総合研究所研究紀要 22，77-113	2005
正倉院聖語蔵経巻調査報告（1）奈良時代書写の華厳経について	東大寺図書館	南都佛教 86, 1-98	2005
華厳経入法界品における仏伝の意味	桂　紹隆	仏教の思想と文化の諸相――小林圓照博士古稀記念論集――（『禅學研究』特別号），禅學研究会	2005
親鸞における華厳経の受容について	有馬　晃人	龍谷大学大学院文学研究科紀要 27，71-74	2005
十地経論 II――新国訳大蔵経　インド撰述部14　釈経論部17――	大竹　晋	大蔵出版	2006
『十地経論』における六相について	金　京南	印度學佛教學研究 54(2)，1089-1086	2006
華嚴經普賢行願品講記（新版）	演培　寛嚴	演培法師全集出版委員會	2006
京都国立博物館蔵の『華厳経』巻第十七の訓点	李　丞宰	訓点語と訓点資料 117，60-44	2006
華厳の方法	角谷　道仁	原生社	2006
宮内庁書陵部蔵高山寺旧蔵本宋版華厳経調査報告（二）	池田　証寿	高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集（平成十七年度）25，241-250	2006
世界に開け華厳の花	森本　公誠	春秋社	2006
聖語蔵『大方広仏華厳経 自巻七十二至巻八十』の書誌的考察	山本　信吉	正倉院紀要 28，154-143	2006
『華厳経』講説を支えた学僧たち	山本　幸男	南都佛教 87，38-63	2006
「入法界品」における慈悲と善知識	一色　順心	日本佛教學會年報 72，29-42	2006
『十地経論』における六相について	金　京南	仏教文化研究論集 10，68-81	2006
Reflecting Mirrors: Perspectives on Huayan Buddhism	Hamar, Imre, ed.	Asiatische Forschungen: Monographienreihe zur Geschichte, Kultur und Sprache der Völker Ost-und Zentralasiens 151, Wiesbaden: Harrassowitz Verlag.	2007

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
Indian Antecedents of Huayan Thought: New Light from Chinese Sources	Nattier, Jan	Reflecting Mirrors: Perspectives on Huayan Buddhism, 109-138	2007
The History of the *Buddhāvataṃsaka-sūtra* : Shorter and Larger Texts	Hamar, Imre	Reflecting Mirrors: Perspectives on Huayan Buddhism, 139-167	2007
On the Origin and Early Development of the *Buddhāvataṃsaka-sūtra*	Ōtake Susumu	Reflecting Mirrors: Perspectives on Huayan Buddhism, 87-107	2007
初期大乗経典における出家菩薩の戒	香川　真二	印度學佛教學研究 55(2), 528-533	2007
『入中論』における『十地経』の引用	金沢　豊	印度學佛教學研究 55(2), 941-938	2007
『十地経論』の六相解釈	金　京南	印度學佛教學研究 55(2), 945-942	2007
「華厳経」を読む	西本　照真	角川学芸出版	2007
浄土三部経の研究	藤田　宏達	岩波書店	2007
Hopkins と華厳経	大関 康博	高千穂論叢 42(3), 19-32	2007
十住経 他――新国訳大蔵経　華厳部4――	木村　清孝　校註	大蔵出版	2007
Vajra 考補遺――ナーラーヤナの周辺から――	渡辺　章悟	智山學報 56, B113-B129	2007
『十地経』(Daśabhūmikasūtra) における「金鉱石」(jātarūpa) の譬喩	室寺　義仁	法華経と大乗経典の研究, 山喜房佛書林, 241-251	2007
『十地経』序章における anubhāva と adhiṣṭhāna について	平賀　由美子	密教文化 218, L7-L27	2007
Power, Wealth and Women in Indian Mahayana Buddhism: The Gandavyuha-sutra	Osto, Douglas	London, New York: Routledge	2008
『華厳経』「世界成就品」蔵漢対照テキスト (1)	周　夏	愛知学院大学大学院文学研究科文研会紀要 19, 107-94.	2008
講演 菩薩の道――『華厳経』の菩薩観を中心として――	木村　清孝	印度哲学仏教学 23, 362-378	2008
『華厳経』「世界成就品」の考察	周　夏	印度學佛教學研究 57(1), 19-22	2008
華厳経変相図の成立	真鍋　俊照	印度學佛教學研究 57(1), 71-83	2008
『華厳経』と『法華経』に見られる怖畏と怖畏を離れる方法に対する考察	陳　永裕（本覚）	印度學佛教學研究 56(2), 71-78	2008
『十地経』における発心の主体について	金　京南	印度學佛教學研究 56(2), 879-876	2008
漢訳『菩薩十地経』考――同系統の二経との比較考察――	木村　清孝	国際仏教学大学院大学研究紀要 12, 1-26	2008
西夏文大方廣佛華嚴經研究	高橋　まり代	山喜房佛書林	2008
『十地経』における anubhāva について	平賀　由美子	宗教研究 81(4), 1068-1069	2008
『華厳経』「阿僧祇品」「入法界品」に説かれる算法について	望月　海慧	宗教研究 81(4), 285-286	2008
『華厳経』入法界品における善知識とその住処一覧	田中　純男	真言宗豊山派総合研究院紀要 13, 87-94	2008
真宗としての『華厳経』	鍵主　良敬	真宗教学研究 29, 139-161	2008
『華厳経』と華厳教学――現代的視点からの再検討――	木村　清孝	東洋の思想と宗教 25, 178-191	2008
仏典にみる南方表象――華厳経を中心として――	田中　純男(海量)	豊山学報 51, 89-105	2008
華厳経の法身思想――菩薩の清浄法身と如来の清浄法身 ――	越智　淳仁	密教學研究 40, 1-31	2008
『十地経』第八地における adhiṣṭhāna について	平賀　由美子	密教文化 220, L107-L132	2008
『十地経論』にみられる加持の解釈	亀尾　泰弘	龍谷大学大学院文学研究科紀要 30, 50-69	2008
The Supreme Array Scripture: A New Interpretation of the Title "*Gaṇḍavyūha-sūtra*"	Osto, Douglas	Journal of Indian Philosophy 37(3), 273–290	2009
『華厳経』の放光の解釈と李通玄の特徴	陳　永裕（本覚）	印度學佛教學研究 57(2), 64-71	2009
李通玄における『華厳経』「入法界品」十住位の善知識たちの理解	伊藤　真	印度學佛教學研究 57(2), 156-159	2009

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
『十地経』における adhiṣṭhāna について	平賀　由美子	印度學佛教學研究 57(2), 1012-1009	2009
『十地経』のテキストに関して	金　京南	印度學佛教學研究 57(2), 1017-1013	2009
華厳経における諸仏と世界	周　夏	印度學佛教學研究 58(1),267-271	2009
華厳経美術の展開	真鍋　俊照	四国大学紀要 32, 115-122	2009
十地品から見た『華厳経』の構造と親鸞の釈尊観	織田　顕祐	真宗教学研究 30, 208-209	2009
昭和新纂國譯大藏經 華嚴經（オンデマンド版）		大法輪閣	2009
角筆による新羅語加点の華厳経	小林　芳規	南都佛教 91, 1-18	2009
廻向と代受苦――『華厳経』「十廻向品」を中心に――	戸田　裕久	佛教學 51, 1-21	2009
A Unique Collection of Twenty Sūtras in a Sanskrit Manuscript from the Potala. Vol. I, 2. Editions and translation. Sanskrit Texts from the Tibetan Autonomous Region, No. 7/1	Vinītā, Bhikṣuṇī (Vinita Tseng), ed. and tr.	Beijing-Vienna: China Tibetology Publishing House; Austrian Academy of Sciences Press	2010
講演論文　華厳思想いろいろ	森本　公誠	モラロジー研究――倫理道徳研究フォーラム―― 66, 1-28	2010
『華厳経』「普賢三昧品」における普賢菩薩	周　夏	愛知学院大学大学院文学研究科文研会紀要 21, 114-83	2010
楞伽経の識論	常盤　義伸	印度學佛教學研究 58(3), 1219-1223	2010
『華厳経』『普賢行品』に説かれる業	周　夏	印度學佛教學研究 59(1), 251-255	2010
佛陀跋陀羅伝考	木村　整民	叡山学院研究紀要 32, 141-166	2010
Blake と華厳経	大関　康博	高千穂論叢 45(3), 81-102	2010
『十地経』における第九地の位置について	平賀　由美子	宗教研究 83(4), 1472-1474	2010
Bhadracarīpraṇidhāna と「十大行願」	周　夏	東海佛教 55, 79-94	2010
「三界唯心」考――『十地経論』における世親の解釈とその背景――	金　京南	東方學 120, 134-120	2010
『華厳経』における自然観―― あらゆるものから学びあらゆるものを尊重する心に関する一考察――	岩瀬　真寿美	道徳と教育 54, 22-32	2010
華厳経の宇宙――枠組みのない、相互に反射する泡立ち――	ジェフリー・ハント（江藤裕之・松田正己共訳）	比較思想研究 36, 1-7	2010
ナノテクノロジーと複雑性、華厳経と素粒子論をつなぐもの	松田　正己	比較思想研究 36, 8-9	2010
ヴァスバンドゥ『金剛般若波羅蜜経論』『十地経論』について	大竹　晋	佛教史學研究 52(2), 1-22	2010
南都六宗と華厳経	末木　文美士	別冊太陽――日本のこころ―― 172, 18-23	2010
『十地経』第十地における adhiṣṭhāna（加持）の特徴的様相	平賀　由美子	密教文化 225, 94-70	2010
プリンストン大学所蔵西夏文華厳経巻七十七訳注	荒川 慎太郎	アジア・アフリカ言語文化研究　81, 148-305	2011
『十地経』における adhiṣṭhāna（加持）の諸相	陳　永裕（本覚）	印度學佛教學研究 59(2), 19-25	2011
華厳経に見られる中道の論理	平賀　由美子	印度學佛教學研究 59(2), 934-930	2011
華厳経に魅了された数学者末綱恕一――下村・西田・大拙との交流をめぐって――	高橋　秀裕	現代密教 22, 135-152	2011
善知識彌伽――『華嚴經入法界品』原典についての一考察――	松村　淳子	首届中国華厳國際学術研究会議論文集, 89-100	2011
インド宇宙論大全	定方　晟	春秋社	2011
〈原始華厳経〉の編纂過程――漢訳研究の現在から――	ジャン・ナティエ（宮崎展昌訳）	大乗仏教とは何か――シリーズ大乗仏教 1――, 春秋社, 199-219	2011
南岳慧思における『華厳経』思想の受容	加藤　高敏	東海佛教 56, 45-59	2011

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
華厳経と現代美術――相互照射の試み――	稲賀　繁美	日本の伝統と現代 23，375-443	2011
華厳経美術の展開	真鍋　俊照	密教美術と歴史文化――権大僧正昇補・大日寺準別格本山寺格昇格・真鍋俊照博士古稀記念論集――，法藏館，239-254	2011
Avataṃsaka Buddhism in East Asia: Huayan, Kegon, Flower Ornament Buddhism. Origins and Adaptation of a Visual Culture	Gimello, Robert, Frédéric Girard, and Imre Hamar, eds.	Asiatische Forschungen: Monographienreihe zur Geschichte, Kultur und Sprache der Völker Ost-und Zentralasiens 155, Wiesbaden: Harrassowits Verlag	2012
Sanskrit Fragments of the Buddhāvataṃsaka from Central Asia	Hori Shin'ichirō	Avataṃsaka Buddhism in East Asia: Huayan, Kegon, Flower Ornament Buddhism. Origins and Adaptation of a Visual Culture, 15-35.	2012
Śākyamuni and Vairocana	Ōtake Susumu	Avataṃsaka Buddhism in East Asia: Huayan, Kegon, Flower Ornament Buddhism. Origins and Adaptation of a Visual Culture, 37-52	2012
『華厳経』の世界成就とホーキングの宇宙論	陳　永裕（本覚）	印度學佛教學研究 60(2)，15-23	2012
華厳経におけるヴァイローチャナとシャーキャムニ	周　夏	印度學佛教學研究 60(2)，820-825	2012
梵文『十地経』の偈頌について	岩松　浅夫	印度學佛教學研究 61(1)，356-349	2012
瑜伽行唯識学派が説く五明処の背景	松下　俊英	印度學佛教學研究 61(1)，385-380	2012
日本所在八・九世紀華厳経とその注釈書の加点	小林　芳規	書誌学報（韓国）39，5-44	2012
鈴木大拙と華厳経	嶋本　浩子	宗教研究 85(4)，1251-1252	2012
神変と仏陀観・宇宙論――梶山雄一著作集3――	梶山　雄一	春秋社	2012
『華厳経』におけるアスラ	冨田　真浩	精神科学 50，107-124	2012
華厳経を語る	宮嶋　資夫	大東出版社	2012
『大方広仏華厳経』――題名とその原語――	堀　伸一郎	論集　華厳文化の潮流――ザ・グレイトブッダ・シンポジウム論集 10――，10-21	2012
東大寺法華堂不空羂索観音像と『華厳経』	濱田　恒志	佛教藝術 322，33-52	2012
アジアを駆け巡る善財童子――『華厳経入法界品』の思想と文化――	小林 圓照	論集　華厳文化の潮流――ザ・グレイトブッダ・シンポジウム論集 10――，7-21	2012
The Circulation of the *Buddhavatamsaka* in India	Skilling, Peter and Saerji	Annual Report of the International Research Institute for Advanced Buddhology at Soka University for the Academic Year 2012, vol. 16, 193–216	2013
梵文『十地経』「序品」第3群の偈頌について	岩松　浅夫	印度學佛教學研究 62(1)，362-355	2013
華厳教学における如来一音について	朴　ボラム	印度學佛教學研究 61(2)，1028-1022	2013
本典華厳経要文讃述	宇野　惠教	永田文昌堂	2013
仏典はどう漢訳されたのか――スートラが経典になるとき――	船山　徹	岩波書店	2013
『十地経』における十地の構造――各地の結語部分を手がかりとして――	平賀　由美子	高野山大学密教文化研究所紀要 26，136-114	2013
増補 華厳菩薩道の基礎的研究	伊藤　瑞叡	国書刊行会	2013
『華厳経』に学ぶ――華厳浄土義管窺――	中村　薫	真宗大谷派宗務所出版部（東本願寺出版部）	2013
華厳経の世界像――特に声聞乗との関係をめぐって――	大竹　晋	智慧／世界／ことば――大乗仏典I――（シリーズ大乗仏教4）春秋社，213-234	2013

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
華厳経原典への歴史――サンスクリット写本断片研究の意義――	堀　伸一郎	智慧／世界／ことば――大乗仏典I――(シリーズ大乗仏教4)，春秋社，183-211	2013
『華厳経』における文殊菩薩の意義	吉津　宜英	東洋の慈悲と智慧――多田孝文名誉教授古稀記念論文集――，山喜房佛書林，21-34	2013
チベット訳『宝篋経』――和訳と訳注（1）――	五島　清隆	仏教学部論集 97，29-56	2013
『華厳経』天上篇の構造と思想について	織田　顕祐	仏教學セミナー 97，32-52	2013
立正大学図書館所蔵河口慧海将来文献の研究（1）――梵文『華厳経入法界品』写本の翻刻と対校（1）――	庄司　史生	法華文化研究 39，17-33	2013
さとりへの道――華厳経に学ぶ――	木村　清孝	NHK 出版	2014
『解深密経』の結文に関する考察――大乗経典編纂の痕跡という観点から――	高橋　晃一	インド哲学仏教学研究 21，65-80	2014
『六十華厳』の章立てに関する考察――『華厳経』諸本の章立ての相違を手がかりにして――	朴　賢珍	インド哲学仏教学研究 21，81-92	2014
地論師の『十地経論』注釈について	山口　弘江	印度學佛教學研究 62(2)，561-566	2014
諸本『華厳経』の章立ての相違と編集過程	朴　賢珍	印度學佛教學研究 62(2)，1018-1016	2014
此方と彼方――華厳の世界と極楽の世界――	周　夏	華厳思想と浄土教――中村　薫博士退任記念論集――，文理閣，121-150	2014
『華厳経』における普光法堂会の意味について	織田　顕祐	華厳思想と浄土教――中村　薫博士退任記念論集――，文理閣，93-120	2014
『十地経』における「功用」と「無功用」について	平賀　由美子	宗教研究 87(Suppl)，328-329	2014
善財童子の旅――現代語訳華厳経「入法界品」――	大角　修	春秋社	2014
華厳哲学小論攷――仏教の根本難問への哲学的アプローチ――	土田　杏村	書肆心水	2014
西域仏教と華厳経――仏教文化学の視点で――	蓮池　利隆	中央仏教学院紀要 25，36-53	2014
『華厳経』と『モナドロジー』――村上俊江におけるライプニッツ受容――	酒井　潔	東洋文化研究 16，356-326	2014
瑜伽行派における十波羅蜜多説の起源について	Vo Thi Van Anh	南都佛教 99，58-70	2014
河口慧海の社会的実践	庄司　史生	日本佛教學會年報 80，11-43	2014
華厳思想と浄土教――中村　薫博士退任記念論集――	中村　薫　編著	文理閣	2014
『華厳経探玄記』「如来性起品」現代語試訳（1）	島村　大心	密教學 50，93-116	2014
「化身土文類」末巻における『華厳経』引文の意義	武末　直也	龍谷教学 49，53-71	2014
華厳の仏身と見仏の意義	陳　永裕（本覺）	印度學佛教學研究 62(2)，1038-1030	2014
Buddhāvataṃsakasūtra	Hamar, Imre	Brill’s Encyclopedia of Buddhism, Vol. I, 115-128. Leiden, Boston: Brill	2015
華厳経入門	木村　清孝	Kadokawa	2015
貴重書紹介 大方広仏華厳経巻14の写し手	住吉　朋彦	Medianet 22, 58-59	2015
華厳経「普賢菩薩行品」第78-121偈の梵文テキスト	松田　和信	インド論理学研究 8，255-268	2015
数学の未来史 深淵からの来迎(23)グロタンディークと華厳経	山下　純一	現代数学 48(4)，86-90	2015
安蔵・ウイグル語訳『華厳経』の翻訳法について	阿依達爾，米爾卡馬力	国語国文 84(5)，590-570	2015
華厳思想を介した浄土思想の展開（1）般若訳『大方広仏華厳経』巻第四十から礼敬諸仏、称讃如来、供養諸仏、懺除業障	中御門　敬教	浄土宗学研究 42，43-76	2015
『華厳経』 と日本古代国家	中林　隆之	早稲田大学総合人文科学研究センター研究誌 3，351-358	2015

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
『華厳経』「入法界品」における善知識の過去世物語――春季公開講演会講演録――	一色　順心	大谷學報 95(1), 21-61	2015
般若経(はんにゃきょう)・華厳経(けごんぎょう)		大法輪 82(12), 83-87	2015
中国古版画散策（第2回）仏国禅師文殊指南図讃――「入法界品（にゅうほつかいぼん）」にあらわされた可憐な童子の求道（ぐどう）遍歴――	瀧本　弘之	東方 409, 14-17	2015
『華厳経』の宇宙論と東大寺大仏の意匠について	外村　中	日本研究 51, 21-40	2015
七処八会の構造から見た華厳経の基本思想について	織田　顕祐	仏教學セミナー 102, 1-19	2015
『華厳経探玄記』「如来性起品」現代語試訳（2）	島村　大心	密教學 51, 115-156	2015
『華厳経』の神に対する再照明とその役割	陳　永裕（本覚）	印度學佛教學研究 64(2), 55-62	2016
初期瑜伽行派の大乗的修行道論と『十地経』	Vo Thi Van Anh	印度學佛教學研究 64(2), 896-893	2016
The Recensional Variants in Several Versions of the Tibetan Buddhāvataṃsakamahāvaipulyasūtra	Park Hyunjin（朴賢珍）	印度學佛教學研究 64(3), 1291-1295	2016
写経から『華厳経』関連経典の普及を考える	栄原　永遠男	華厳――無礙なる世界を生きる――（龍谷大学仏教学叢書), 自照社出版, 215-235	2016
『華厳経』の美術	宮治　昭	華厳――無礙なる世界を生きる――（龍谷大学仏教学叢書), 自照社出版, 30-73	2016
『華厳経』とその教え	小林　圓照	華厳――無礙なる世界を生きる――（龍谷大学仏教学叢書), 自照社出版, 3-29	2016
『華厳経』の美術――奈良時代の東大寺を中心に――	梶谷　亮治	華厳――無礙なる世界を生きる――（龍谷大学仏教学叢書), 自照社出版, 74-109	2016
華厳――無礙なる世界を生きる――（龍谷大学仏教学叢書5)	藤丸　要　編	自照社出版	2016
華厳思想を介した浄土思想の展開(2)般若訳『大方広仏華厳経』巻第四十から随喜功徳、請転法輪、請仏住世	中御門 敬教	浄土宗学研究 43, 23-38	2016
『教行信証』後序末尾の華厳経文が末尾に置かれる理由(続)	木村　邦和	新潟親鸞学会紀要 11, 94-100	2016
『維摩経』と「無尽灯の法門」	西野　翠	綜合仏教研究所年報38, (169)-(186)	2016
『性起経』と『如来蔵経』について	松本　亮太	智山學報 65, 361-372	2016
ウイグル文華厳経研究の新展開――奥書と訳出の背景を中心に――	橘堂　晃一	東洋史苑 86/87, 1-26	2016
立正大学図書館所蔵河口慧海将来文献の研究（1）――梵文『華厳経入法界品』写本の翻訳と対校（2）――	庄司　史生	法華文化研究 42, 1-19	2016
『十地経』（Daśabhūmikasūtra）の「唯心」（cittamātra）と「大悲」（mahākaruṇā）	室寺　義仁	密教文化 236, 25-42	2016
法蔵における『華厳経』の宗趣説	ウィックストローム ダニエル	龍谷大学佛教学研究室年報 20, 1-15	2016
大衆部と大乗	辛嶋　静志	印度學佛教學研究 66(1), 411-405	2017
宝山寺北斉刻経碑から見た霊裕の『華厳経』観	倉本　尚徳	印度學佛教學研究 65(2), 562-567	2017
『菩薩地』における修行階位について	Vo Thi Van Anh	印度學佛教學研究 65(3), 1250-1255	2017
The Bathang Manuscript of the Buddhāvataṃsakasūtra	Park Hyunjin（朴賢珍）	印度學佛教學研究 65(3), 1284-1288	2017
十地経にみる菩薩の変容過程――十地経序品の深層心理学的考察――	三輪　幸二朗	京都大学大学院教育学研究科紀要 63, 145-157	2017
華厳とは何か	竹村　牧男	春秋社	2017
華厳経綱要――校釋――	林　鳴宇, 馬淵　昌也	上海辭書出版社	2017

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
華厳思想を介した浄土思想の展開(3)般若訳『大方広仏華厳経』巻第四十から常随仏学	中御門 敬教	浄土宗学研究 44, 147-160	2017
和漢の文化探訪(92)「華厳五十五所絵巻」と『華厳経』の「拡張」	島尾　新	茶道の研究 62(11), 39-43	2017
和漢の文化探訪(93)『華厳経』と「フラクタル」	島尾　新	茶道の研究 62(12), 39-43	2017
マンネルヘイム吐魯番収集「華厳経」(M25) 諸断片	片山　章雄	東海大学紀要 文学部 107, 15-32	2017
当館所蔵「大方広仏華厳経巻第十五(泉福寺焼経)」及び長松寺所蔵「重要文化財 高麗版大般若経」の紙継ぎに使用された膠着剤の調査	大橋　有佳, 志賀　智史, 木川　りか	東風西声――九州国立博物館紀要―― 13, 78-75	2017
『華厳経探玄記』「如来性起品」現代語試訳 (3)	島村　大心	密教學 53, 41-86	2017
法蔵における『華厳経』と法界縁起――十地品の第六現前地の解釈を通して――	ウィックストローム ダニエル	龍谷大学佛教学研究室年報 21, 1-19	2017
仏教経典における蓮華座の展開――「舎衛城の神変」を起源として――	杉本　瑞帆	龍谷大学佛教学研究室年報 21, 44-24	2017
瑜伽行派と『十地経』との関係――入正性離生の用語を通して――	Vo Thi Van Anh	印度學佛教學研究 66(3), 1096-1101	2018
浄土三部経・華厳経ほか	中村　元, 前田　專學	岩波書店	2018
親鸞教学における「普賢之徳」の背景――『華厳経』との関連――	河智　義邦	岐阜聖徳学園大学仏教文化研究所紀要 18, 5-22	2018
大乗非仏説をこえて――大乗仏教は何のためにあるのか――	大竹　晋	国書刊行会	2018
『普賢菩薩行願讃』について	藤谷　厚生	四天王寺大学紀要 66, 205-219	2018
スタディーズ華厳	玉城　康四郎	春秋社	2018
『華厳経』天上篇の思想史的意味について	織田　顕祐	大谷學報 98(1), 23-41	2018
和漢の文化探訪 (94) 『華厳経』の世界観	島尾　新	茶道の研究 63(1), 32-36	2018
九州国立博物館所蔵「大方広仏華厳経巻第十五（泉福寺焼経）」の修理における補修紙作製について	田村　公, 中村　隆博, 藤井良昭, 渡邊　華	東風西声――九州国立博物館紀要―― 14, 29-41	2018
漢譯『華嚴經』の原典『ブッダ・アヴァタンサカ・スートラ』の佛身論と宇宙論について	外村　中	東方學報 93, 280-205	2018
『華厳経入法界品』における第二十九番目の善知識、大天：ヴァースデーヴァ・クリシュナ神の大乗的変容	小林　圓照	南都佛教 100, 15-30	2018
漢訳『華厳経』の原典『ブッダ・アヴァタンサカ・スートラ』の仏身論と宇宙論について	外村　中	日本研究 51, 21-40	2018
『華厳経』における文殊師利と普賢菩薩	織田　顕祐	仏教學セミナー 107, 1-20.	2018
立正大学所蔵ネパール梵語写本――タパ・コレクション：デジタル・アーカイブ簡易カタログ――	Shanker Thapa, Shoji Fumio, Sasaki Kazunori	法華文化研究 44, 1-14	2018
カトマンドゥから東京へと旅した書物――立正大学、東京大学、東洋文庫所蔵川口慧海将来ネパール梵語写本再見分――	Shanker Thapa, Sasaki Kazunori	法華文化研究 44, 15-25	2018
『華厳経探玄記』「如来性起品」現代語試訳 (4)	島村　大心	密教學 54, 33-56	2018
華厳経経典解説（改題・新装版）	河野　法雲	名著出版	2018
李通玄における『華厳経』の善知識・安住地神の理解	伊藤　真	佛教大学仏教学会紀要 23, 27-61	2018
暁烏敏における『華厳経』の理解	伊藤　真	印度學佛教學研究 67(2), 685-690	2019
『観仏三昧海経』と華厳経類の関係について――「雑華」の文言を中心として――	小笠原　亜矢里	印度學佛教學研究 67(2), 714-717	2019
アジタと弥勒――大衆部が初期大乗仏典を作ったことのさらなる証拠――	辛嶋　静志	印度學佛教學研究 67(2), 987-980	2019
世親作『十地経論』の梵文佚文	加納　和雄	印度學佛教學研究 67(2), 927-923	2019

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
『楞伽経』第2章冒頭部について――世尊と大慧の対話再考――	堀内　俊郎	印度學佛教學研究 67(3), 1100-1105	2019
(称名寺旧蔵本)和版『華厳経』巻四十一との遭遇	高橋 秀栄	金沢文庫研究 343, 60-61	2019
華厳経巻第七十（紫紙金字）（口絵解説）	野尻　忠	正倉院文書研究 16, 121-123	2019
普賢行とは何か――親鸞と『華厳経』――（二〇一九年度　春季公開講演会講演録）	織田　顕祐	大谷學報 99(1), 53-75	2019
『羅摩伽経』からみた『華厳経』入法界品の主題について	織田　顕祐	仏教の心と文化――坂本広博博士喜寿記念論文集――, 山喜房仏書林, 25-43	2019
『華厳経探玄記』「如来性起品」現代語試訳（5・完結）	島村　大心	密教學 55, 43-85	2019
『華厳経』諸品にみられる法身について	松本　亮太	佛教文化学会紀要 28, 105-126	2019
道綽における『華厳経』	里見　奎周	佛教文化学会紀要 28,47-60	2019
華厳思想を介した浄土思想の展開（4）般若訳『大方広仏華厳経』巻第四十から恒順衆生、普皆廻向	中御門　敬教	浄土宗学研究 46, 67-84	2019
華厳の研究	鈴木　大拙（杉平顕智訳）	KADOKAWA	2020
金子大栄における「心仏及衆生」三無差別説	伊藤　真	印度學佛教學研究 69(1), 186-191	2020
佐々木月樵における『華厳経』の理解	伊藤　真	印度學佛教學研究 68(2), 132-137	2020
『華厳経明法品内三宝章』に関する一考察	道津　綾乃	印度學佛教學研究 68(2), 138-144	2020
地婆訶羅訳『大方広仏華厳経入法界品』と『華厳経』諸テクストの形成	中西　俊英	印度學佛教學研究 68(2), 253-257	2020
『十地経』第五難勝地における菩薩と衆生の関係性	松岡　明子	印度學佛教學研究 68(2), 1027-1024	2020
インドネシアのマカラについて――ジャワとスマトラを中心に――	伊藤　奈保子	印度學佛教學研究 68(3), 1257-1263	2020
華厳思想を介した浄土思想の展開（5）般若訳『大方広仏華厳経』巻第四十から浄土思想	中御門 敬教	浄土宗学研究 47, 41-64	2020
宮內廳所藏南宋紹興府華嚴會刻八十卷本《華嚴經》及其所附卷末音之研究	丁 鋒	中国言語文化学研究 9,155-173	2020
華厳経入法界品梵蔵漢対照索引	長谷岡　一也	法藏館	2020
『十地経』の mahābhinirhāra について――『大乗荘厳経論』安慧釈の解釈――（基礎研究部門 古典籍・大蔵経総合研究班 大蔵経研究プロジェクト）	桑月　一仁	龍谷大学世界仏教文化研究論叢 59, 1-36	2020
『華厳経』『涅槃経』と佐々木月樵	織田　顕祐	佛教学セミナー 112, 35-53	2020
Khotan and the Buddhāvataṃsaka-sūtra	Hamar, Imre	The Buddha’s Words and Their Interpretations, ed. Takami Inoue, Imre Hamar, 129-138. Kyoto: The Shin Buddhist Comprehensive Research Institute, Otani University	2021
李通玄における「入法界品」理解について――入法界衆を中心として――	隆　明	印度學佛教學研究 69(2), 779-776	2021
『捜玄記』における智儼の『華厳経』観	櫻井　唯	印度學佛教學研究 70(1), 51-56	2021
『華厳経』入法界品における善知識拡充の意味――『羅摩伽経』との比較から――	織田　顕祐	閲蔵――同朋大学大学院文学研究科研究紀要―― 16/17, 1-28	2021
梵文和訳 華厳経入法界品（上・中・下）	梶山　雄一他　訳注	岩波書店	2021
華厳経の平方進法による数詞の定義について	林　隆夫	数学史研究 240, 11-35	2021
『華厳経』における神変、光明の諸相	松本 亮太	密教學研究 53, 65-81	2021
紫紙金字華厳経巻第五残巻	有賀　祥隆	國華 126(9), 39-41	2021
普賢行を可能にするもの――金子大榮における華厳の菩薩道――	伊藤　真	現代と親鸞 45, 49-82	2021
如来蔵思想とは何か	常盤　義伸	禅文化研究所紀要 35, 1-32	2021

Title	authors / editors / translators	publisher / journals	year
The Huayan Sūtra as ‘Our Sūtra’: A Reappraisal of Kaneko Daiei’s Huayan Thought	Itō Makoto	東洋学研究 58, 315-334	2021
東泉寺所蔵 元官版『大方広仏華厳経』	梶浦　晋	アジア遊学 272, 64-70	2022
澄観の観音菩薩観と般若訳『大方広仏華厳経』の偈頌について	陳　怡安	印度學佛教學研究 71(1), 263-260	2022
李通玄における摩耶夫人の理解	隆　明	印度學佛教學研究 71(1), 267-264	2022
中国における観音信仰の変遷――観音霊験記と『華厳経』「入法界品」を中心に――	陳　怡安	駒沢大学大学院仏教学研究会年報 55, 126-98	2022
立正大学所蔵河口慧海将来梵文『入法界品』写本の来歴再考	庄司　史生	宗教研究 95(別冊), 209-210	2022
一即一切、一切即一――レッド・ツェッペリンと華厳経――	桂　紹隆	図書 880, 8-13	2022
『華厳経』を実践する明恵――「明恵上人紀州八所遺跡」における喜海の明恵像――	野呂　靖	世界仏教文化研究論叢 60, 48-59	2022
童子と善知識の関わりから見る仏教保育の考察――『華厳経』「入法界品」を中心に――	山内　弾正	曹洞宗総合研究センター学術大会紀要 23, 109-114	2022
『華厳経』「如来名号品」と全体構造との関係	周 夏	東海佛教 67, 33-47	2022
大正大学附属図書館蔵『大方広仏華厳経』巻七（旧高山寺本）について	渡辺　麻里子	日本古写経研究所研究紀要 7, 71-82	2022
ヨーガ行唯識思想からみるマインドフルネス	佐久間　秀範	鶴見大学仏教文化研究所紀要 27, 25-44	2022
童子と善知識の関わりから見る仏教保育の考察――『華厳経』「入法界品」を中心に――	山内　弾正	曹洞宗総合研究センター学術大会紀要 23, 109-114	2022
李通玄の potalaka 観及び梵語の理解度――「小白華樹山」という訳語とその影響を中心に――	陳　怡安	印度學佛教學研究 70(2), 177-180	2022
天台智顗の華厳経観――日照高山の譬喩を中心に――	海野　昌城	創価大学大学院紀要 44, 93-107	2023
金子大栄における『華厳経』の善知識論	伊藤　真	印度學佛教學研究 71(2), 577-581	2023
〈大方広仏華厳経〉「寂滅道場会」の編纂過程と〈ガンダヴューハ〉	朴　賢珍	佛教學 64, 19-40	2023